



(左上) 昨年の吉田温水プールのグリーンカーテン。(右上) 温水プールの窓から見える風景。今年ひまわりを植える予定の場所。(左下・右下) 一昨年水野さんが自宅で栽培したグリーンカーテン。窓辺いっぱい広がった植物を見ているだけで涼しくなれそう。

自然の力で室内温度を快適に！

## グリーンカーテン

グリーンカーテンとは、アサガオやゴーヤ、ヘチマなどのつる性植物で作る自然のカーテンです。葉で日陰を作って室内の気温上昇を避けることは、空調負担を軽減し省エネにつながります。

**自然を楽しむ、エネルギーの使用量を減らす**

「3年前、市がグリーンカーテンコンテストを開催することを知り、家でグリーンカーテンを作りました。グリーンカーテンを作ること、植物に囲まれて癒されるし、室内がとても涼しくなります」

そう語るのは、吉田温水プール職員の水野秀夫さん(60)。もともと盆栽や植木が好きで、家では園芸を楽しんでおられるそうです。

「当時はブラックベリーを植えて、その後オーシャンブルーという種類のアサガオを植えて、その後ゴーヤを植えました。そうすると、植物のつるとつるの隙間がなくなるので、より家の中を涼しくすることができ、外と比べて8〜10℃温度が下がったので、その夏はクーラーをつけませんでした。また、ブラックベリーは実を収穫してジャムにすることもできます」グリーンカーテンを作ることで、室内温度をぐっと下げられる上、植物観賞や実の収穫を楽しむことができます。

第1回グリーンカーテンコンテストの個人の部で最優秀賞をもらったことがきっかけで、職場の吉田温水プールでもグリーンカーテンを栽培した水野さん。プールは西日が入



吉田温水プール 職員  
水野 秀夫 さん

る位置にあるので、その日差しをカットできればいいと思いました」また、プールの窓の外にネットを張って栽培していたアサガオの成長ぶりを楽しみにしていた人も多いようで、来るたびにグリーンカーテンを覗き込む子どもたちもいたそうです。

そして、今年の吉田温水プールでは、昨年グリーンカーテンがあった場所の近くに、ひまわりを植えるそうです。「ただ植えるだけではおもしろくないので、黄色やオレンジ、白のひまわりを植えて、模様や文字を描けたらいいなと思っています」と語る水野さん。自然を愛し、植物栽培を楽しむことが、必要以上のエネルギーを使用することを避け、地球環境を守ることにもつながります。

### 生ごみひとしぼり運動モニター募集！

家庭から出される生ごみには多くの水分が含まれており、「ひとしぼり」することでごみの量を減らすことができます。また、生ごみを「ひとしぼり」することで焼却にかかるエネルギーを抑えることができます。



あなたも生ごみひとしぼり運動に参加してみませんか？

【募集期間】平成26年7月1日〜7月31日まで

【募集人数】150名(先着順)

【実施期間】使用開始から1か月間

【内容】生ごみの水切りが簡単にできる器具を使い、水切りによるごみの減量効果を1か月間記録し、市に報告します。※器具は配布します。モニターング終了後も生ごみひとしぼり運動を続けられる方には器具を差し上げます。

【配布物品】しぼりっ子はかり、ポウル、実施マニュアル、記録用紙、アンケート用紙

【お問い合わせ先】市民部環境生活課 ☎ 42・1126



事業者もエコ活動！

## 地域のエコステーション



(上) エコステの外観。左のボックスは段ボールを回収。右のボックスは古新聞・チラシ・古雑誌・古本などを回収。中央は自動で重さを量るポスト。(右上) ポストのエコステカードを置く場所。(右中) ゆめタウンを訪れたお客さんが、買い物ついでに資源を置きに来ている。(右下) コンテナの中にはたくさんの資源物が集まっている。これらの資源物を定期的にリサイクル業者が回収する。



### 古雑誌、古新聞がポイントに！

ゆめタウン吉田店では、古新聞・古雑誌を持ち込むとポイントが貯まり、貯めたポイントと商品券が交換できる「古紙リサイクルポイントシステム エコステ」が平成24年12月に開設されました。

エコステでは、古新聞、チラシ、古雑誌、古本などを紐で縛ってまとめて古紙回収ボックスのコンテナに投入すると、重さによってポイントが加算されます(1キロあたり1ポイント)。エコステの営業時間は午前9時から午後7時までなので、思い立ったときに古紙を出すことができます。

「平成25年度の1年間では、152トンもの古紙が回収されました。かなりの量の古紙が集まっているし、エコステのポイントカードも毎月20枚程度発行しているため、お客さまのエコ活動に有効に活用していただけているのだと思います。また、お店としてもエコステによる集客効果を期待することができます」と語るのは、ゆめタウン吉田店店長の光田眞澄さん。古紙はリサイクルのできる大切な資源。エコステは、資源を有効に活用できる地域の大切なリサイクル拠点です。

### ポイントカード発行から商品券との交換までの流れ



1. ゆめタウンサービスカウンターでカードを作る
  2. ポストにカードを置く
  3. 古紙をコンテナに投入
  4. ポストが重量を計算
  5. 商品券と交換(500ポイント貯まったら500円分の商品券と交換)
- ※ポイントはつきませんがエコステでは段ボールの回収も行っています。



ゆめタウン吉田店 店長  
光田 眞澄 さん